

豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター 第22回シンポジウム 未来ビークル都市を創造する鍵：ワイヤレス電力伝送

日時：2019年2月15日（金） 13：00～16：30

場所：豊橋技術科学大学 A棟 114

放送、通信に次ぐ新しいワイヤレスマーケット「無線電力伝送」。この技術は、電子機器のバッテリーがケーブル無しで充電できるようになるだけでなく、自動車や輸送機器さえも無線で充電できるエポックメイキングな未来ビークル都市を実現します。

本シンポジウムでは、このような未来の創造に向けて最先端でご活躍されている方々にご講演頂き、その現状と将来について議論しました。また、無線電力伝送に関わる学内研究者らによる研究成果の動態展示も実施しました。そこでは研究成果について熱心に質問する参加者の姿もあり、この研究に対する関心の深さが伺えました。

本シンポジウムには 72名（学外 38名、学内 34名）の参加があり、本会は盛況のうちに終了しました。

【講演1】

「高周波電力伝送理論」

豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター センター長 大平 孝

【講演2】

「モバイルおよびEV向けWPTの規制と規格」

株式会社UL Japan

コンシューマーテクノロジー事業部 技術サポートグループ

R&Dチーム・シニアエンジニア 花澤理宏氏

【講演3】

「無線電力伝送システムからの電磁界安全性」

名古屋工業大学 大学院工学研究科 教授 平田晃正氏

【講演4】

「工場内向けワイヤレス給電技術」

株式会社デンソー 工機部 モジュール改革推進室 先進技術開発課 杉野正芳氏

【講演5】

「人の手が届かない設備内・装置内・水中でのワイヤレス電力情報伝送」

豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 准教授 田村昌也

講演の様子



講演 1 の様子



講演 2 の様子



講演 3 の様子



講演 4 の様子



講演 5 の様子



展示の様子



展示の様子